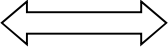


取り組むべき項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1 水道技術の蓄積と継承のための組織体制の強化	職員年齢構成の是正 (長期に亘り、各年代層の是正を図り、技術継承に努めていく)				
(1)職員の年齢構成の是正					
2 技術力の強化	[ 20歳代 1名採用 ]	[ 20歳代 2名採用 ]	[ 20歳代 3名採用 ]		
(1)資格の取得	H27当初				
対象者: 運転管理・水質管理職員					
・水道施設管理技士(浄水2級)	60%			平成31年度までに 75%	
	[ 70% ]	[ 70% ]	[ 73% ]		
・産廃処理施設技術者(中間処理)	36%			平成31年度までに 60%	
	[ 40% ]	[ 49% ]	[ 56% ]		
・危険物取扱者(乙種4類)	58%			平成31年度までに 80%	
	[ 60% ]	[ 62% ]	[ 71% ]		
対象者: 運転管理職員					
・第一種電気工事士	66%			平成31年度までに 70%	
	[ 68% ]	[ 73% ]	[ 75% ]		
・エネルギー管理員	80%			平成31年度までに 100%	
	[ 88% ]	[ 95% ]	[ 100% ]		
(2)水道GLPの登録者	H27当初				
・細菌検査(2)・機器分析(13) 15項目 (項目毎に5名以上の登録)	33%			平成31年度までに 100%	
	[ 53% ]	[ 73% ]	[ 80% ]		
(3)非常時を想定したOJTの実施	7回/年・事業所				
	[ 8回 ]	[ 9回 ]	[ 10回 ]		
3 進行管理結果の公表	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに、ホームページ等で公表				
	[H27.6月 県議会報告] [H27.6月 県ホームページ公表]	[H28.6月 県議会報告] [H28.6月 県ホームページ公表]	[H29.6月 県議会報告] [H29.6月 県ホームページ公表]		

※注  は改革期間及び推進事項を表示 [ ] は目標達成状況を表示